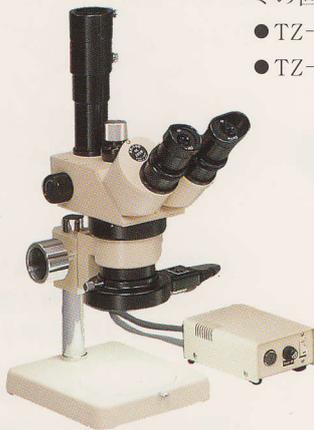


記録作りに役立ちます 3眼ズームステレオ顕微鏡

明るい双眼視での立体像と、カラー TV の映像による観察が、光学本体の左側にあるツマミの回転による光路切り替えで、交互にできます。

- TZ-240は接眼レンズと補助対物レンズの組み合わせで2.5~240×の倍率が得られます。
- TZ-160は2.5~160×の倍率が得られます。



TZ-240-P-FR

NSK・3眼鏡筒の特徴

- 3眼鏡筒内のリレーレンズを入れ換えて、TVカメラ側の倍率を変えられます。



TZ-240-MP-LA100-R50-TVC

■ 中型ベース

カラー TV とハロゲンリング照明をセットにした、双眼視とカラー TV の観察ができるシステムです。

◎標準：10~60×(接眼レンズ10×)

■ 見やすい特徴のある照明

対物レンズの先端に透明なプラスチックの円筒を設けましたので、リング照明を円筒に添って上下させ、コントラストがよい明るい見やすい位置に留められます。

■ よい映像と記録作成のための照明

カラーの色調を美しく表現するために、ハロゲン光源とリングファイバー照明のセットをお勧めします。

■ 映像の記録

カラーコピー機の併用で、きれいで実用的な、カラー TV の映像コピーが記録として作成できます。ポラロイドカメラでのカラー撮影もできます。



TZ-160-P-PL-LA100-R50

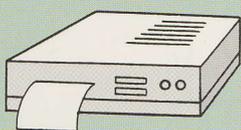
■ 普通ベース

ポラロイドカメラとハロゲンリング照明をセットにしたカラー写真を撮るシステムです。

◎標準：10~60×(接眼レンズ10×)

*光学性能表は、p. 2 の DZ-240、p. 3 の DZ-160 の表を参照してください。

カラーコピー機



3眼ズームステレオ顕微鏡の優れた機能を利用した 3眼ズームステレオ両面検査顕微鏡

3眼ズームステレオ顕微鏡を使って両面を見る！

■ 目的

精密なT・A・Bフィルムを1コマずつ送り、光学本体の右側ツマミの回転で光路切換えを行い、表裏面を交互に観察検査をします。目視とカラーTVの切り換えは、顕微鏡の左側ツマミの回転で行います（眼視は立体像観察です）。

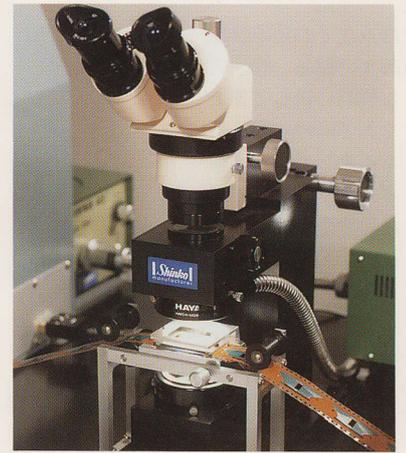
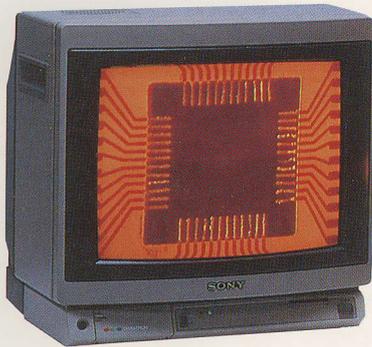
■ 優れた機能

ぜい弱な部品の表裏面を、1回1コマずつの検査ができますから、リールの巻き戻しによる損傷がありません。T・A・Bフィルムのフィンガーの曲がり、マクレ、欠損、メッキの色艶、ゴミ付着などの検査に適しています。

TZ-240-UD-LA-100-R50-TVC

カラーTVとハロゲンリング照明をセットにした、両面検査装置のシステムです。

◎標準：7.5～45×（接眼レンズ10×）



3眼ズームステレオ・プリント基板検査顕微鏡

■ プリント基板検査顕微鏡・スライドテーブル

斜め観察ミラー装置(M-1)

- ICのハンダ付け廻りを斜め方向から観察する、明るいミラー装置です。
- 手で軽く動き、観察の角度方向も変えられます。

TZ-240-STM-LA100-R50-TVC-M1

カラーTVとハロゲンリング照明、スライドテーブル、斜め観察装置をセットにした、プリント基板のハンダ付け面を目視検査するシステムです。

◎標準：5～30×（接眼レンズ10×）

